

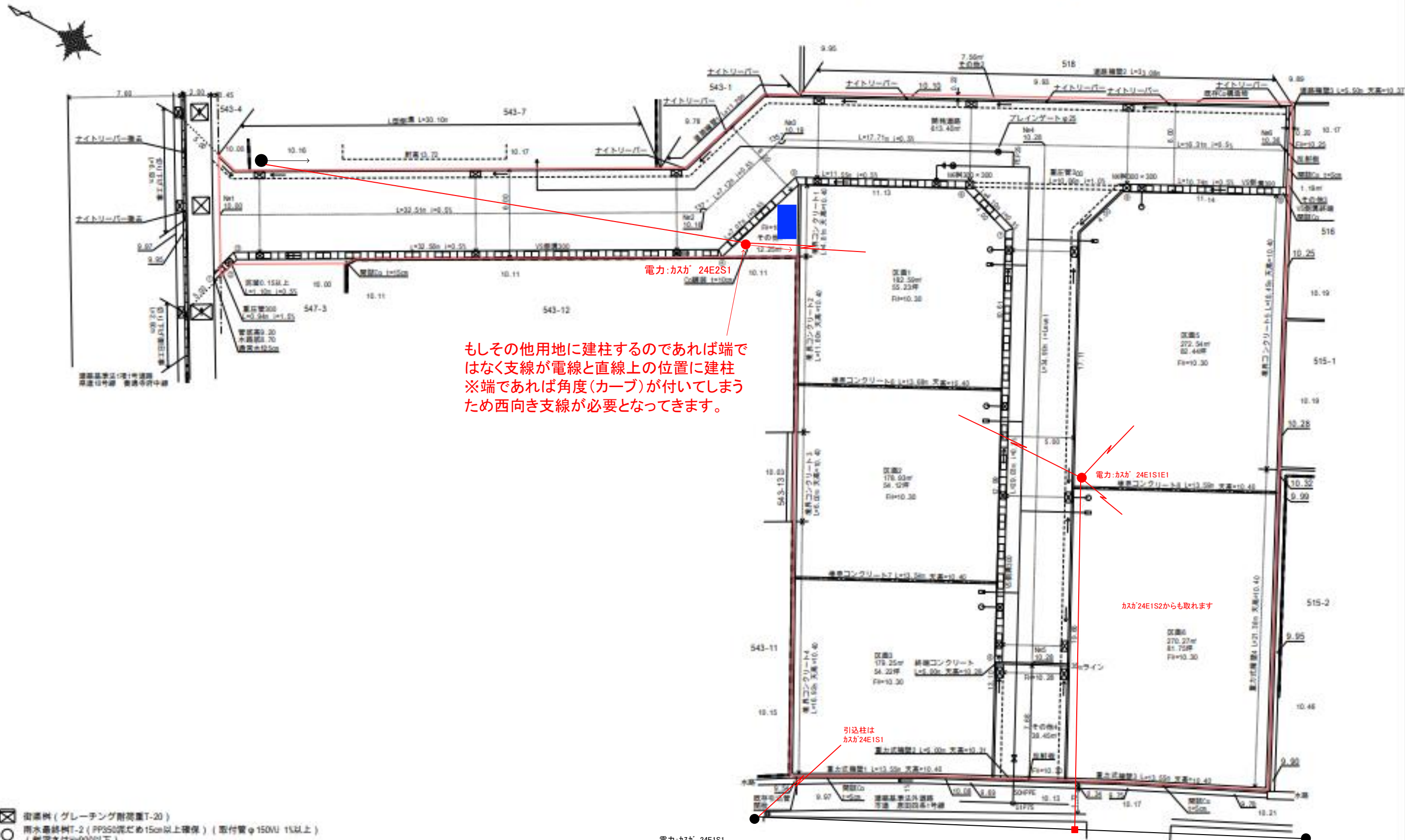
発行許可	令和
年	年
月	月
日	日
第	号

申請者

株式会社ロータリーハウス不動産
代表取締役 増元竜彦

作成者
住所・氏名

藤本 類弘
高松市上福岡町七七八番地一



もしその他用地に建柱するのであれば端ではなく支線が電線と直線上の位置に建柱
※端であれば角度(カーブ)が付いてしまうため西向き支線が必要となってきます。

- ⊗ 街路灯 (グレーチング耐荷重T-20)
- 雨水最終排水T-2 (PP350口径15cm以上確保) (取付管φ150VU 1%以上) (斜深さはφ900以下)
- ⊗ 埋設用仕切弁 φ50 (Kレン)
- 集水器 (φ20PEP)
- ⊗ ソフトシール仕切弁 鋼皮計付・取付 φ50

- 開発区域内で土盛り60cm以下の箇所は管保護を行う。
- 開発区域の対岸は最終排水から二次放流先までとする。
- 雨水を排水する際には穴あき蓋を使用する。
- 管内排水管の土盛りは20cm以上確保すること。
- 管交差部のクリアランスを10cm以上確保すること。
- 変圧機取付管径φ150、管径VU、勾配1%以上
- 変圧機の取付管は、街路灯の角を過ぎないように施工すること。
- VS側溝とL型側溝の接合部は段差が無いように施工すること。
- 宅内部水管の勾配は1%以上とする。
- 雨水排水は瓦葺を15cm以上確保すること。
- 予定建物の用途は一戸建ての住宅である。

台場市街地の開発が完了する場合は
電圧降下率一帯に留意する。
300m-深さ80cm以下
350m-深さ90cm以下
400m-深さ100cm以下
450m-深さ120cm以下
500m-深さ140cm以下
600m-深さ150cm以下
700m-深さ180cm以下
電圧降下率を留意し入れ替わりに設置する場合は対応品を使用

※給水の正確な位置は不明。工事前に試掘を行い確認する。